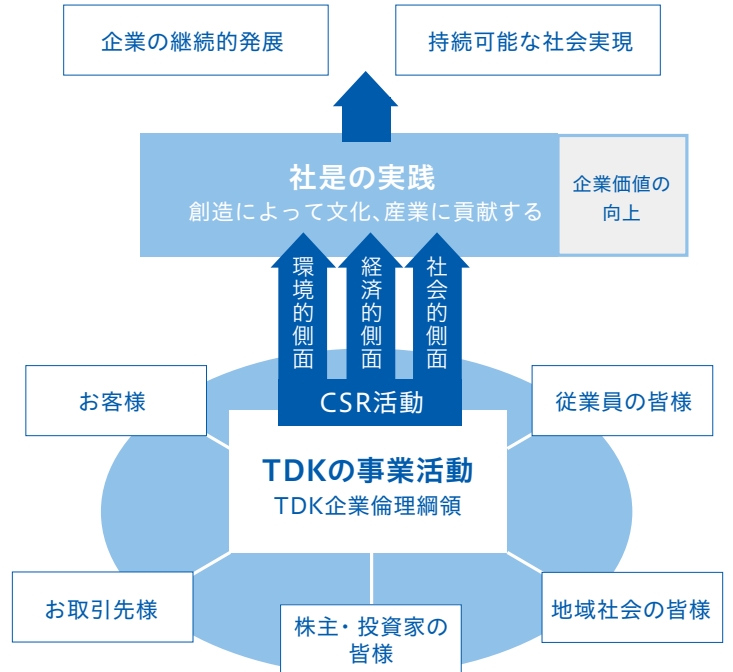


TDKグループのCSRマネジメント

TDKグループのCSRと理念体系との関係

TDKグループのCSRとは、「社是の実践と企業倫理の徹底」です。これは、TDKが、お客様、お取引先様、従業員、株主・投資家、地域社会などのステークホルダーによって支えられる社会的存在であることを認識するとともに、ステークホルダーとコミュニケーションをとりながら、企業倫理綱領を基盤に、TDKの事業活動を通じてCSR活動を推進していくことを意味しています。社是の実践を遂行することで企業価値を向上させ、その結果、「企業の継続的發展」と「持続可能な社会実現」に貢献していきます。



CSR推進体制

取締役会直轄の企業倫理・CSR委員会での活動をベースに、CSRグループをはじめとする各本社部門とビジネスグループおよび各拠点が連携して、全TDKグループが一丸となり幅広いCSRテーマを実践しています。

■ 企業倫理・CSR委員会

取締役会直轄の組織である企業倫理・CSR委員会は、取締役会にて選任された取締役または執行役員が委員長を務め、主要本社機能長と委員長が指名した委員でメンバーが構成されています。全世界のTDKグループ企業の構成員に対する、TDK企業倫理綱領に関連する問題を解決することを使命としています。また、企業倫理・CSR委員会は、TDK企業倫理綱領の実施、運用状況に関し、毎四半期の期初に取締役会に報告することと定めています。

■ CSRグループ

社会的に求められる課題・要請を熟知し、CSRに関する調査、企画、活動、進捗管理を専門に推進する組織です。お客様や社会からのさまざまな要請を、緊急度、重要性、自社における影響力、自社の対応能力、社会への貢献度などの観点から戦略的に見極め、各部門と密接な連携のもとで、方針策定や要請対応を行っています。CSRにおける社内浸透、教育も実施しており、現在は、法務・コンプライアンス本部の一組織として組織化されています。

■ 組織図

